



「やさしさ」を抱きしめよう

第131号

平成28年3月発行

編集・発行

社会福祉法人

松野町社会福祉協議会

〒798-2101

北宇和郡松野町大字松丸1661-13

TEL (0895) 42-0794

FAX (0895) 20-5311

# まつの 社協だより



豊前地区のふれあい・いきいきサロン『なでしこ』では、毎月、豊前公民館に集まって、おしゃべりしたり脳トレやゲーム、手芸などをしてワイワイ楽しい時間を過ごされています。

今回は診療所の越智先生も参加され、サロンの魅力を感じていただきました。みんなで昔の恋の話をしてキャーキャー言ったり、苦労話にしんみりしたり、最後は「今、みんな幸せでいいじゃない!」と、この笑顔です!!

## あなたの住む地域でも、ふれあい・いきいきサロンをはじめませんか。

「無縁社会」という言葉が生まれ、地域のつながりの大切さが改めて見直されています。地域に住むさまざまな人がサロンに参加することで、顔見知りの輪が広がり、親しい関係づくりへとつながっていくのではないかと考えています。

「有縁社会」へとなるサロン活動を、社協はみなさんと一緒に取り組んでいきます。サロンの情報やご相談は、社協までお問い合わせ下さい。

# 童謡・唱歌を楽しむ会



## 『歌う森のふくろう』

活動紹介

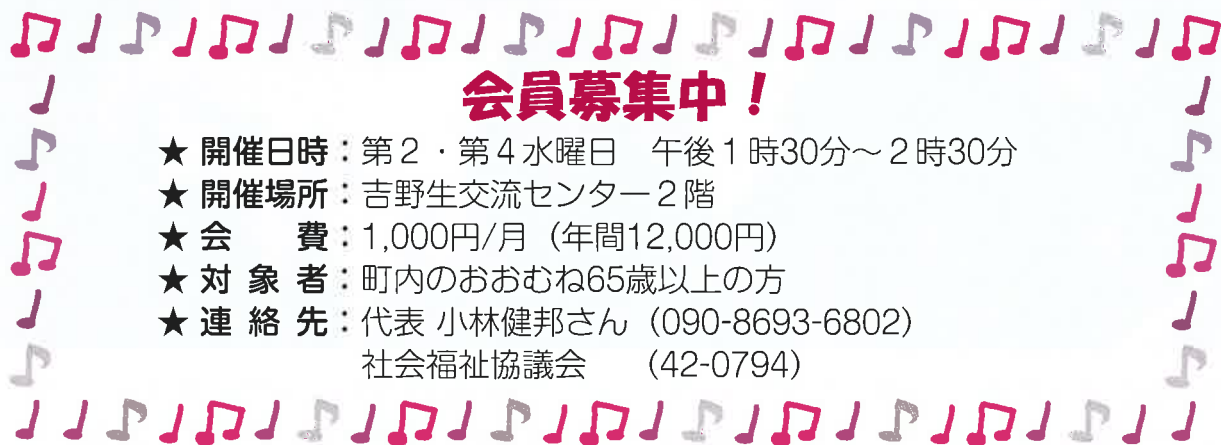
2年前に誕生した『歌う森のふくろう』は、現在15名の会員で活動されています。

練習を通して、童謡・唱歌の詩を味わい、歌い合わせる喜びを体験するだけでなく、町内の施設を訪問し、利用者の方と一緒に歌う楽しみも見い出されています。



会員のみなさんは、伝え聞く機会が少なくなっている童謡・唱歌を若い人達にも、もっと歌ってほしい、そして、世代を超えて一緒に歌いたい、という願いを込めて歌われています。

歌は、ひとりで歌うより、みんなで歌うほうが楽しいですからね。



### 会員募集中!

- ★ 開催日時：第2・第4水曜日 午後1時30分～2時30分
- ★ 開催場所：吉野生交流センター2階
- ★ 会費：1,000円/月 (年間12,000円)
- ★ 対象者：町内のおおむね65歳以上の方
- ★ 連絡先：代表 小林健邦さん (090-8693-6802)  
社会福祉協議会 (42-0794)

### 福祉クイズ

福祉を充実させるには、**ふ**だんの**く**らしを**し**ることも大切なことです。

みなさんが生活していて、何気なく目にしているもののなかには、福祉のための取り組みが数多く存在します。なぜそうなっているのかを知ること、考え方や対応が変わるかもしれません。

さて、どんな取り組みがあるのでしょうか。



エレベーターの中でよく見かける大きい鏡。なぜ鏡がついているのでしょうか？

答えは 左のページにあるよ!

# 🌸 老人クラブ活動紹介

## 蕨生寿会

蕨生寿会は、昭和37年に結成され、現在会員数約120名の老人クラブです。

今年度は「健康寿命をのばし、心豊かな生活を送ろう！皆勤賞を目指し頑張りましょう！」を合言葉に、年間を通じて健康づくり学習会を事業計画に掲げました。

熱中症や介護予防、料理教室を兼ねた忘年会、認知症予防などをテーマにした講演や体操、レクリエーションを通じて、年間5回のプログラムを実施し、学び、体を動かし、親睦を深めました。農繁期などは休み、男女問わず、たくさんの会員が自分たちのペースで楽しく活動をされました。

来年度も、クラブ活動の活性化に向けた取り組みを検討されています。



▲栄養士さんに料理を教わりました



▲徳洲会病院にもご協力いただきました



**集めています!**

**身近なことからボランティアをはじめよう!**

**書き損じはがきの募集**



日本ではまだ十分に使える車いすが破棄されています。こうした車いすを日本の工業高校生が修理して、アジア諸国の子どもや高齢者にプレゼントする「空飛ぶ車いす」事業をご存知ですか。

車いすの提供・修理・輸送はすべてボランティアでリレーされており、アジア・アフリカ・南米27カ国に約750台（平成11年度から累計）の車いすが届けられています。この活動は、全国から寄せられた「書き損じはがき」で支えられています。

社協では、「書き損じはがき」の収集活動を支援する窓口として取り組んでいます。（書き損じはがきとは、文章や宛名を失敗して出せなくなったものや、買ったけれど使用しなかったもの等、未投函の年賀状や官製はがきのことです。）「書き損じはがき」がまとまったら、収集団体へお届けしますので、社協へお持ち下さい。

**収集団体：(公財) 日本社会福祉弘済会**

### 福祉クイズ 答え

車イスに乗った方がエレベーターに乗り込んだ状態で、エレベーターの中で回転出来ない際、降りるときに後方を確認するために設置されています。

# 赤十字 地域事業レポート



## めくもい子育て広場



日本赤十字社では、子どもが元気ですくすくと育つことができる地域社会を目指して、子育て支援事業を実施しています。

今回は、松野町子育て支援センター「つくしんぼ」参加のみなさんと松野町赤十字奉仕団のみなさん

んが、日本赤十字社愛媛県支部の方から、ベビーダンスと子どもの応急手当を教わりました。

ベビーダンスで子どもとのふれあいを楽しんだり、子どもが事故にあった時、すぐに手当ができるよう、実践を通して学びました。



## ひだまり赤十字



高齢者の閉じこもりを防ぎ、健康でいきいきと暮らせる環境づくりのため、赤十字地域高齢者生活支援活動を実施しています。

今回は、ふれあい・いきいきサロン富岡古市場「ミナクル会」と豊前「なでしこ」参加のみなさん、松野町赤十字奉仕団のみなさんが参加されました。

日本赤十字社愛媛県支部の方から、簡単に組み立てる転倒予防体操を教えてください、脳トレレクリエーションを楽しみながら交流を深めました。この活動を通して、心と身体の健康づくり、地域のつながりづくりとなり、豊かな時間を過ごしました。



これらの活動は、赤十字の目的や事業に賛同していただいた皆様からの社資や寄付金を財源として実施されています。